

「クラミジア・淋菌(SDA)用容器(ぬぐい液用)」 容器変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記の検体採取容器につきましては販売中止に伴い、同一メーカーが販売する代替品に変更させていただきますので、取り急ぎご案内いたします。



誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象容器

- 容器番号 F1: クラミジア・淋菌(SDA)用容器(ぬぐい液用)

変更内容	新	旧
容器形状	 (男性用) (女性用)	 (男性用) (女性用)
保管方法	室温	室温
有効期間	容器表示	容器表示

※新容器の使用方法は裏面をご確認下さい。

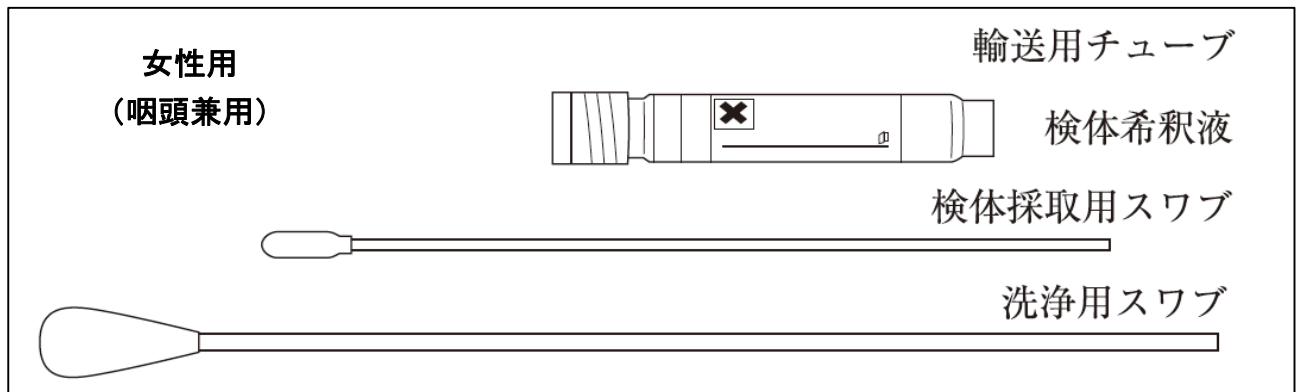
※容器番号 F3: クラミジア・淋菌(SDA)用容器(UPT・尿保存輸送用キット)に変更はございません。

■変更期日

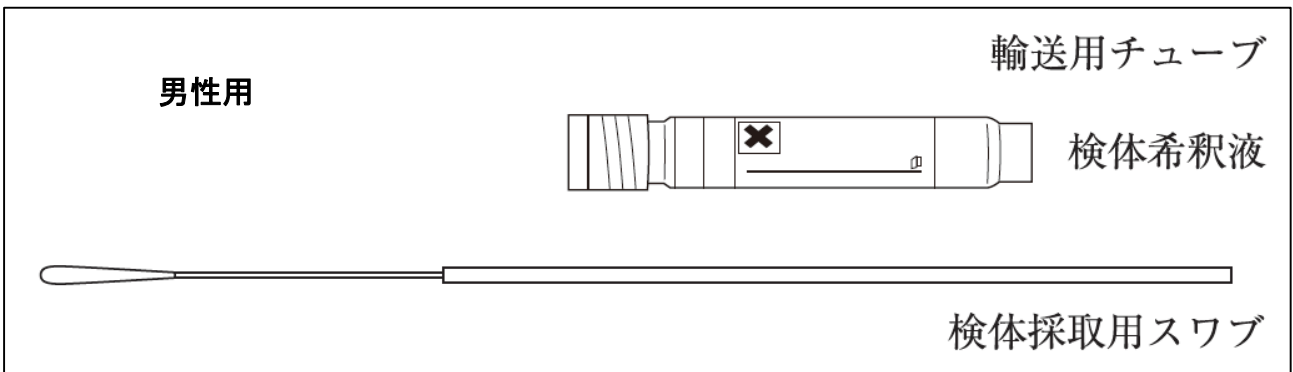
- 在庫が無くなり次第、順次変更させていただきます。

※容器変更後も旧容器での受託は可能です。

■新容器の使用法



注) 先が太い洗浄用スワブは子宮頸管部入り口の余分な粘液の除去にご使用いただくものです。検体採取には使用しないで下さい。



- ① 従来と同様の方法で検体採取を行って下さい。
- ② 同梱の輸送用チューブの蓋を開け、検体採取したスワブを検体希釈液に浸します。(図 1)
- ③ 希釈液がはねないように注意し、軸の刻み目のついた部分で折ります。(図 2)
- ④ 輸送用チューブのふたをしっかりと閉めて下さい。(図 3)
(蓋の内側に軸がはまる構造になっています。)
- ⑤ 輸送用チューブに必要事項を記載した検体ラベルを貼ってご提出下さい。

